

# 消雪パイプの維持管理マニュアル

南魚沼市役所 建設課

TEL773-6674

## 降雪前の点検について

消雪パイプの点検清掃については、P2～P9 を参考に行ってください。

### < 点検要領 >

- (1) 制御盤の電源ランプの点灯を確認。
- (2) 消雪パイプ末端のドレーン又はバルブを開放。—【 P2 参照】
  - ・ 工具関係は市役所、市民センターで貸し出しています（数に限りがあります）。—【 P9 参照】
  - ・ 建設年次によってサイズが違う場合があります。
- (3) 制御盤の操作スイッチを『手動』に入れる。
- (4) 開放しておいた排水口から泥やサビが排出され水が澄んだら、ドレーン又はバルブを閉める。
- (5) パイプのノズルからの出水を確認、全体が均一に出水するよう、散水量を調整。詰まり等がある場合はノズルの穴の泥やゴミを千枚通しで取り除く。—【 P3～5 参照】
- (6) ノズルが詰まっている場合は調整弁等を外してごみを吐き出す。—【 P6～8 参照】
- (7) 点検が終了したら、操作盤のスイッチを『自動』に戻す

※点検中に消雪パイプ及びノズルの破損による漏水がありましたら地図等に箇所を記載の上、建設課まで連絡ください。

## 終了時の清掃

ポンプの稼働が終了する3月末に、忘れずにパイプ内に溜った泥砂をドレーン又はバルブを開放して清掃を行ってください。

## 故障時の対応

雪が降っているのにポンプが作動しない又は手動にしても作動しない場合は、まず下記の確認を行ってください。

- \* 電源ランプが点灯しているか？（点灯してなければ、ブレーカーが落ちていたり、送電停止時間の場合があります）
- \* 送電停止時間でないか？（14時～15時と16時～17時の間は送電が停止するため、散水されません）

上記を確認のうえ、異常がなく再度スイッチを手動に入れても作動しない場合、建設課 維持管理班まで連絡してください。

\* 連絡先     Tel 773-6674

# ◎ドレーン

(排泥口。管内の泥、ゴミを吐き出すものです。)

## ○主な種類

### ①バルブ（仕切弁）

ハンドルを回すと排泥口から水が出ます。



ハンドルが腐食してなくなっている場合は建設課まで連絡ください

### ②立上式ドレーン

工具でキャップを外すと水が吹き出ます。主に2種類あります。

二穴型

ゴムキャップを外すと…



□穴型



最低年に2回（11月と3月末）、キャップ及びバルブを開放し、水が澄むまで管内の泥とゴミを吐き出す。これを行わないとゴミが詰まり、散水不良を起こします。

※立上式ドレーンの場合、長年取り外しをしていないとキャップが固着して外れにくい場合があります。

## ◎ノズル (水を路面に出すものです)

○主な種類 (メーカーによって多少の差異はあります)

### ①開閉式ステンレス製ノズル

ノズル本体の取り外しができます。制水口が広いためドレーンの代わりにもなります。



本体



### ②ステンレス製ノズル

ノズル中心にある調整弁の取り外しができます。調整弁はプラスチック製と真鍮製の2種類があります。



プラスチック製  
調整弁



真鍮製調整弁



### ③鋳鉄製ノズル

古い型のノズルのため、調整弁が固着していることが多く、洗浄するときは調整ねじを抜きます。



調整ねじ





(1) ノズル中央のゴムキャップを取り外し、口穴にたまった砂や泥を取り除く



①千枚通しなど鋭いものでキャップを取る



②マイナスドライバーなどで口穴に溜まった砂や泥をかき出す



(2) マイナスドライバーで調圧弁の調整ねじを回して散水量を調整する

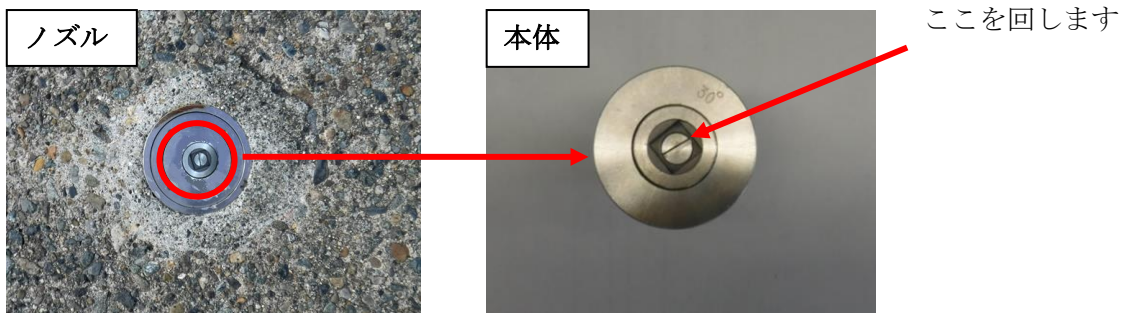
⇒散水距離は 20~30cm 程度が目安です。水を出しすぎると末端で水量不足になる場合があります。

※長年操作していないと固着して回りにくい場合があります。

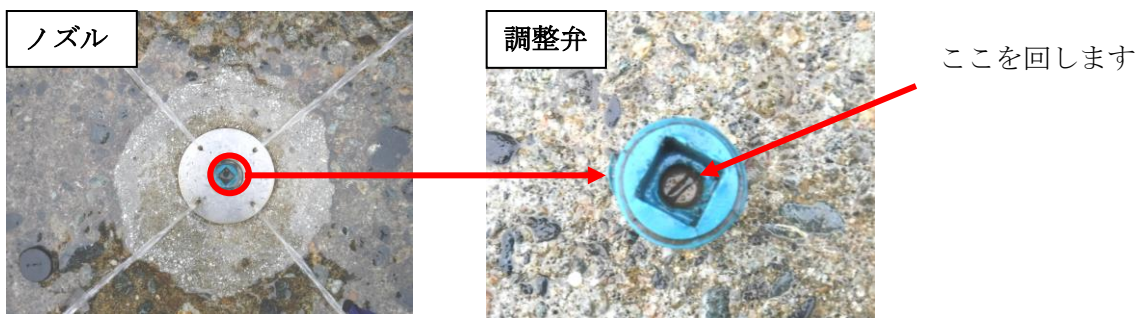


# ◎散水量の調整方法

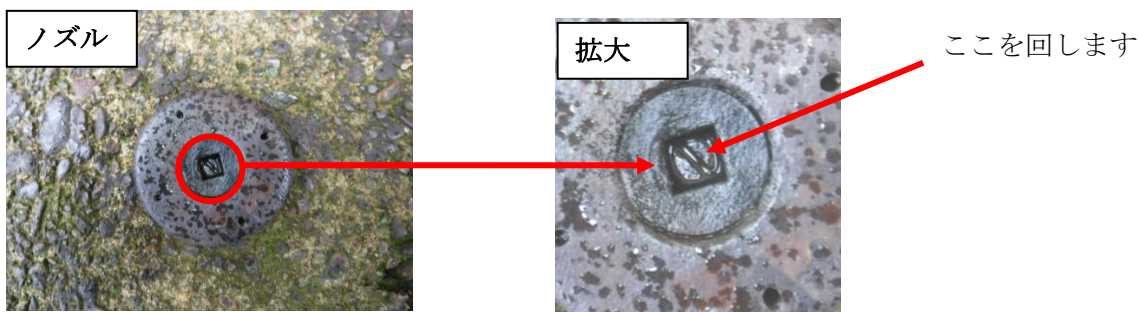
## ①開閉式ステンレス製ノズルの場合



## ②ステンレス製ノズル（プラスチック製・真鍮製共通）の場合



## ③鋳鉄製ノズルの場合



(3) 散水孔の穴が泥・ゴミで詰まっている場合は、細長いもの（針金や干枚通）を刺してゴミを取る



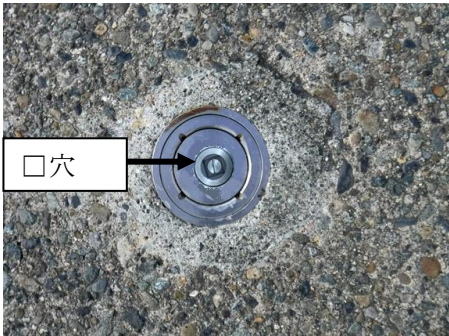
(4) 調整及び干枚通などで散水孔の穴を開けても水が出ない場合は、写真のように調整弁「本体」を取外し清掃する。

※長年取り外しをしていないと調整弁が固着して取れにくい場合があります。



# ◎清掃方法

## ①開閉式ステンレス製ノズルの場合



①十字工具を  
□穴にしっかり  
差し込む



②反時計回りに  
回して本体を  
外す



③ドライバーなどを  
刺し、ごみを吐  
き出す

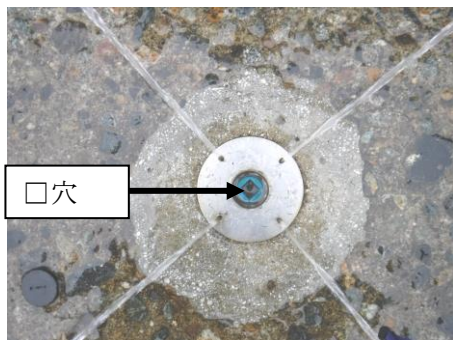


④水が澄んだら  
調整弁をもとに  
戻し、水量調整  
を行う



注1) **通水しながらノズルを外す場合は、水が勢いよく出るので注意が必要です。**

## ②ステンレス製ノズル（プラスチック製・真鍮製共通）の場合



①十字工具を  
□穴にしっかり  
差し込む



②反時計回りに  
回して調整弁を  
外す



③ドライバーなど  
を制水口に刺し、  
ごみを吐き出す



④水が澄んだら  
調整弁をもとに  
戻し、水量調整  
を行う



注1) **通水しながらノズルを外す場合は、水が勢いよく出るので注意が必要です。**

注2) プラスチック製の調整弁は無理に外そうとすると□穴が潰れますので気を付けてください。

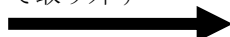
注3) すでに□穴が潰れている場合、**鋳鉄製ノズル**（(4)③を参照）のように調整ねじを外してごみを吐き出してください。



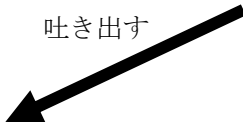
### ③ 鑄鉄製ノズルの場合



① 調整ねじを反時計回りに回して取り外す



② 針金など細長いものを入れ刺し、ごみを吐き出す



③ 水が澄んだら調整弁をもとに戻し、水量調整を行う



注1) **通水しながらノズルを外す場合は、水が勢いよく出るので注意が必要です。**

以上の操作をしても水が出ない場合は建設課までご連絡ください。

# ◎主な貸出工具

本庁、大和市民センター、塩沢市民センターにて貸し出しています。  
数に限りがありますので使用後はすみやかに返却をお願いいたします。

## ①十字工具

ノズルの調整弁などを外すのに使います。



## ②十字ハンドル

二穴タイプのドレインキャップを外すのに使います。型が合えばノズルの調整弁も取り外せます。



## ③ドレイン工具

口穴タイプのドレインキャップを外すのに使います。穴に鉄棒を刺して回します。

